

2014年度 第2回入札監視委員会 議事概要

1. 開催日時 : 2015年2月23日(月) 9時30分～11時30分

2. 開催場所 : 新関西国際空港株式会社 会議室

3. 出席者 : 委員3人(全員)

大阪学院大学 教授 南川 諦弘

京都大学 教授 小林 潔司

弁護士 米田 秀実

事務局

常務取締役、調達部長、財務部長、業務監理室長、監査室長

事務局員(2名)

(各審議案件の審議時は、各担当部所長が同席)

4. 議題

〈報告案件〉(1) 2014年5月1日～12月31日の契約方式別発注実績について

(2) 指名回避の運用状況について

〈審議案件〉(3) 抽出事案に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

① 関西国際空港出国エリア内南物販店舗内装工事 (工事/全て)

② 大阪国際空港エプロン監視用ITV更新 (役務等/一般競争)

③ 大阪国際空港ターミナル(株)の合併に必要な準備業務支援(役務等/随意契約)

④ 関西国際空港AGT車両搭載機器更新等(調達) (工事・役務等/全て)

5. 審議等の概要

〈報告案件〉

(1) 2014年5月1日～12月31日の契約方式別発注実績について

・対象期間に入札執行した工事案件12件(一般競争方式10件、随意契約方式2件)、調査設計/役務/物品調達方式16件(一般競争方式5件、随意契約方式11件)の入札執行状況を説明。

(2) 指名回避の運用状況について

・2014年5月1日～12月31日の指名停止業者(13社)の措置状況について説明。

〈審議案件〉

(3) 抽出事案(4件)に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

・各案件について工事概要、業者選定方法、入札経緯、入札結果等を総括的に説明。

① 関西国際空港出国エリア内南物販店舗内装工事

[工事/全て]

主な意見・質疑
1. 設計・施工の契約約款は、新関西国際空港（株）が決めたものか？ 2. 1回目の見積価格と2回目の見積価格で、どのように交渉するのか？
回答・説明
1. 新関西国際空港（株）が決めたものである。 2. 1回目の入札で見積もり額の低かった上位3社を価格交渉先として絞り、見積価格と市場価格を比較して交渉している。

② 大阪国際空港エプロン監視用I T V更新

[調査設計・役務・物品調達契約/一般競争方式]

主な意見・質疑
1. 予算と制限価格との乖離理由は？ 2. 1回目から2回目にかけて見積額が半値以下になっているのは何故か？
回答・説明
1. 予算設定時から、実際の仕様はI T Vカメラ台数を2台減らしたため。 2. 関西国際空港で施工実績のある業者の受注意欲が高く、競争原理が働いたと言える。1回目と2回目で特に仕様変更はなく、機器費と保守費のトータルで工夫してきたものとする。

③ 大阪国際空港ターミナル（株）の合併に必要となる準備業務支援

[調査設計・役務・物品調達契約/随意契約方式]

主な意見・質疑
1. 大阪国際空港ターミナル（株）を吸収合併する時の具体的な業務内容とは？ 2. グループ会社合併支援という業務だけと見ると金額が高いのでは？
回答・説明
1. 大阪国際空港ターミナル（株）の吸収合併と同時に、特定事業者へ業務を移管することを想定して、短期間のうちに法令、会計、雇用面での業務整理をしてもらう。 2. コンセッションに移行することから、グループ会社合併とコンセッションを同時並行で進めてもらう必要がある。単純な合併ではなく、コンセッションを踏まえた大阪国際空港ターミナル（株）との合併を行うこととしている。

④ 関西国際空港A G T車両搭載機器更新等（調達）

[工事・役務等/全て]

主な意見・質疑
1. 元請が受け持っている業務とは？ 2. どの納入メーカーと価格交渉するかは、どのようにして決めるのか？
回答・説明
1. 車両の設計・施工、及び試験・調整を担当。機器等はメーカーから調達している。 2. 金額の大きい機器のうち、予め元請とメーカーの両社の了承を得られたものを交渉した。

〈審議結果〉

対象期間（2014年5月～12月末）の入札、契約の執行状況については、適正に処理されているものと認める。

次回の入札監視委員会については、2015年7月に開催予定。

以上